

2010年1月1日から2022年11月30日までの間に当院で治療を受けられた  
15歳未満の小児呼吸器疾患（肺炎、気管支炎、細気管支炎、気管支喘息、クループ症候  
群）のお子さんのご家族の方へ

## 研究情報の公開について

当院では下記の臨床研究を実施しておりますので、ご承知おきください。

本研究は川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認を得ております。

研究課題名	小児呼吸器疾患の高強度ケアリスク因子についての検討
研究機関およびその研究責任者	川崎医科大学附属病院 小児科 大野直幹
本研究の目的	小児呼吸器疾患は小児救急外来を受診する最も頻度の高い疾患です。さらに急激に重症化して呼吸器管理などの高強度ケアが必要となることもしばしばで、その重症化するリスク因子を明らかにすることが期待されています。本研究の目的は小児呼吸器疾患（肺炎、気管支炎、細気管支炎、気管支喘息、クループ症候群）の高強度ケアリスク因子について検討することです。
研究期間	倫理委員会承認日から2023年11月30日
研究の方法 (使用する情報等)	・ 対象となる患者さま：2010年1月1日から2022年11月30日までの間に当院で治療を受けられた15歳未満の小児呼吸器疾患（肺炎、気管支炎、細気管支炎、気管支喘息、クループ症候群）のお子さん ・ 利用する情報：患者背景（年齢や性別）や症状、理学所見、バイタルサイン、経皮的酸素飽和度、血液検査所見、転帰 情報のみを用いた研究であるため、新たな負担、リスクはありません。また経済的負担、謝礼はありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から、氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除した状態で取り扱われます。研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は一切利用しません。研究に関するデータは論文等の発表から5年後に廃棄いたします。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究は資金を必要としておりません。また、本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば他の研究対象者の個人情報および知的財産の保障に支障がない範囲内で研究計画書および関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。 情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には対象といたしませんので、2022年12月31日までにご連絡を下さい。それ以降は撤回することが出来ませんのでご了承ください。 電話：086-462-1111 E-Mail: <a href="mailto:pdnaoki@med.kawasaki-m.ac.jp">pdnaoki@med.kawasaki-m.ac.jp</a> 岡山県倉敷市松島577 担当者：川崎医科大学附属病院 小児科 大野直幹